

広報

のあさひ

No.341

'85
4/15



甲子園めざしゴロ!

*朝日分校野球部が合宿

「ファイト!しまって行こうぜ!」。グラウンドに力強いかけ声がこだまします。

周囲にまだ雪の残る4月1日から5日間。朝日分校野球部の合宿練習が行われました。

野球部では、これから夏の県大会へ向けて強化練習が続けられていきます。

●今月の内容●

活力ある住みよい町をめざして……2

●3月定例町議会から……6

●カメラあぐる

ピカピカの一年生……10

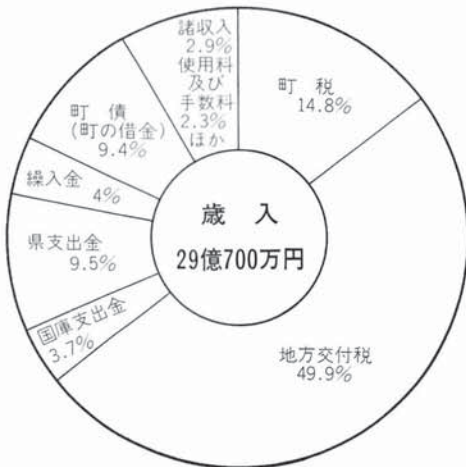
●みんなの教育

痛い!と泣くより歯みがきを……12

●ふれあい広場……14

住みよい町をめざして

一般会計予算 29億700万円



●固定資産税	2億1,602万円	50.2%
●町民税	1億4,788万円	34.4%
●たばこ消費税	3,500万円	8.1%
●その他	3,119万円	7.3%

*町税の内訳

家族旅行村の計画づくりへ

昭和六十年年度の町政の方針を決める三月定例町議会が、三月八日から九日間の日程で開かれ、新年度の予算などが可決されました。

新しい予算の内容を中心に、今年の町づくりはどう進められるのかを御紹介します。

新年度の一般会計予算は総額二九億七〇〇万円、前年度当初予算に比べ二・四割(六、九二七万円)の増額となりました。

歳入をみてみますと、地方交付税については前年度

当初比で九割(一億二、〇〇〇万円)の増額となりました。また、国庫補助金の一律削減、起債の充当率の引下げ、公債費(町債の元利償還金)の増高を抑制するための町債発行額の減

ど厳しい内容となっています。

歳出については、昨年度に引続き物件費を中心に五割の削減を行うなど、厳しい抑制策をとり、財源の効率的な運用を図るべく留意しました。

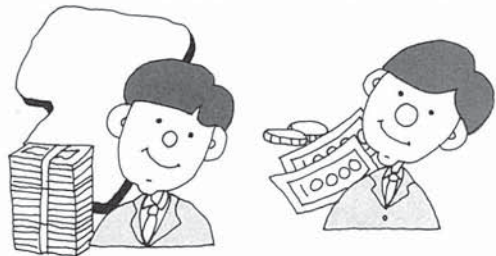
しかし、公債費が六・一割の増となるなど、義務的経費は前年度比七・五割の増加となり、経常収支比率及び公債費比率はそれぞれ上昇し、財政構造は依然として厳しいものとなっています。

今年の主な事業としては二年目に入る町立病院改築事業、健康増進施設整備の継続事業をはじめ、新規事業として北部地区運動広場の整備、家族旅行村の全体設計委託、夏草公民館改築事業などがあげられます。

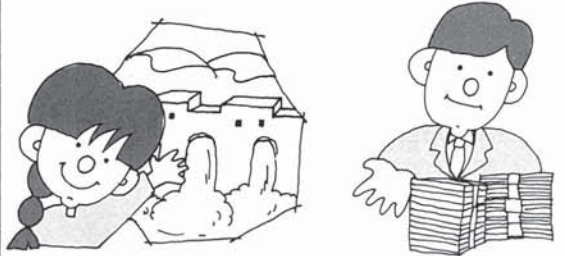
また、農村総合整備モデル事業や道路網の整備などの重点事業を推進するほか、きめ細かな福祉施策も含め、住みよい町づくりを全力を上げる方針です。

*歳入の内容

- 国庫支出金 1 億 782万円
- 県 〃 2 億7,581万円
- 町債 2 億7,380万円



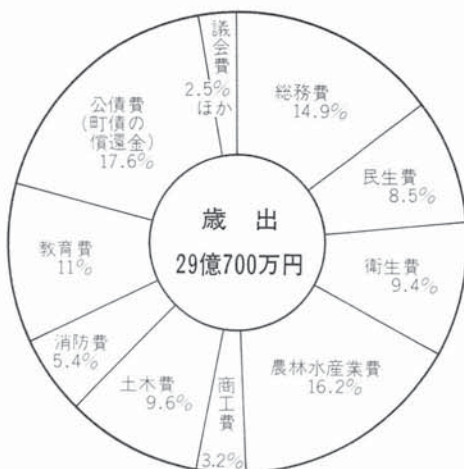
- 町税 4 億3,010万円
- 地方交付税 14 億5,000万円





活力ある

昭和60年度



- ※性質別内訳
- 普通建設事業費……20.6%
 - 人件費……29.2%
 - 公債費……17.6%
 - 物件費……10.9%



●農林水産業費
4億7,126万円



●衛生費
2億7,369万円



●民生費
2億4,583万円



●総務費
4億3,408万円



●商工費9,379万円



●土木費
2億7,940万円



●消防費 1億5,575万円
●議会費 7,120万円



●教育費 3億2,109万円
●公債費 5億1,070万円

※歳出の内容



白倉スキー場
1,703万円



高齢者生産活動センター
1,052万円

*特別会計

施政方針

21世紀へ向け基盤づくり

朝日町長 小林 富 蔵

昨年十一月、議員諸公をはじめ、町民各層の絶大なる御支援のもとに第三期の町政を担当することになりました。

昭和六十年年度の施政方針を申し上げ、町民の皆様の御理解と御協力を賜りたいと存じます。

前年度比三・七割増の圧縮型予算であり、一方、地方財政計画においては、五〇兆五、三〇〇億円と前年度比四割の増となっているものの、経常経費、投資的経

費の積極的な抑制を基本としています。

また、国庫補助金の削減とのからみで、地方交付税は九兆四、四九九億円と前年度比一〇・九割の増となりますが、全国平均の増であり、当町にそのままプラスになる性質のものではありません。しかし、若干の明るさをもたらすものであることは否定できません。

当町におきましては、こうした国の動きに即応しな

今年度の主な事業

病院改築や環境整備に重点 投資的事業 6億4,000万円

<単位 万円>

●ふたば保育園バス購入費	240
●農村総合整備モデル事業(農道、農村公園)	1億257
●団体営農道整備事業(柏原、大谷地区)	4,041
●団体営農地防災事業(中の沢地区)	1,010
●新農業構造改善事業(北部地区運動広場、農業団地センター)	8,590
●山村振興農林漁業対策事業(健康増進施設)	5,168
●民有林々道整備	1,195
●家族旅行村全体設計委託	550
●道路橋りょう費	1億5,741
●がけ地危険住宅移転事業	548
●助ノ巻川災害復旧費	650
●近隣公園整備事業	4,153
●防火水槽新設費(10基)	2,370
●消防ポンプ庫新築費	788
●夏草公民館建築事業	1,600
●農業用施設災害復旧費	412
●公共土木施設災害復旧費	1,781
●急傾斜地危険防止事業	700

☆病院事業会計・病院建設関係 3億2,369



水道事業

収益的 9,432万円
資本的 2,455万円



病院事業

収益的 3億9,061万円
資本的 3億2,687万円

*事業会計



住宅用地造成事業
1,350万円



老人保健
4億2,350万円



国民健康保険
7億1,998万円



がら、最大の努力をした結果、本年度一般会計予算総額が二九億七〇〇万円となり、前年度に比べ二・四割の増となりました。

●基本的な姿勢

町づくりの基本的な姿勢として、高度情報化社会の到来、バイオテクノロジーをはじめとする高性能技術革新などに代表される第三次産業文化革命と呼ばれる二十一世紀への対応を誤りなくするための基盤づくりを目指すことを基本とし、次に掲げる五本の柱の実現に努力してまいります。

1 自然と調和した快適な生活環境の整備

- 2 特性ある産業の創出と発展
 - 3 心豊かなたくましい人づくり
 - 4 町民総参加による知恵と力の結集
 - 5 町職員の練成による行財政改革の積極推進
- ### 基本的姿勢の背景と具体化
- (1) 国際化の進行の認識
- ① 国際間の変動が地方自治にも連動してくる
 - ② 農産物を中心とした自由競争の影響
 - ③ 軍事費への要請——国内財政への圧迫
 - ④ 低開発国を中心とした経済、人材援助の要請——反面、先進諸国間での役割の増大
 - ⑤ 高度技術革新の中での協調
 - ⑥ より高い人間性の追求
- (2) 高齢化社会の進行
- ① かつて経験したことのない高齢化の進行
 - ② 働き場、人材の生かし方
 - ③ 世代間の交流
 - ④ 身障者の社会への進出

- とその条件整備
- ⑤ 真のボランティア精神の涵養
- (3) 財政急迫への対応
- ① 財源の確保——産業の創出
 - ② 就業構造の見直し
 - ③ 負担の分配
 - ④ 行政の見直し——改革
 - ⑤ 第三セクター、民営化などへの移行
- (4) 人づくり
- ① 国際化に即応する人材づくり
 - ② 地方自治の担い手づくり
 - ③ 高度技術、機械文明に対応する人づくりと人間らしい人づくり
 - ④ 幼・小・中・高教育の一貫性
 - ⑤ 生涯教育の推進
- (5) 情報の公開と地域づくり
- ① 住民参加の地域、町づくり
 - ② 情報の公開と提供
 - ③ 手づくりの町、出し合いの町づくり

て町民の先頭に立ち、町民と共に苦しみ、悲しみ、町民の痛みを己のものとする人間らしさと不屈の精神を持って村おこしの先達を努めなければなりません。

そのためには職員の研修がまず第一であり、本年度から発足する七市七町の職員研修制度と町独自の研修制度の充実を図るとともに、町民に対しては生涯学習のすすめを実行してまいります。

このような努力を自ら行つてこそ、町民に知恵と力と財力の出し合いの精神を提唱できるとともに、理解ある協力が可能となるものと存じます。

今日のように課題が山積し八方ふさがりの時代はありません。むしろやり甲斐のある時代到来とばかり、諸悪条件を逆手にとり特色ある町づくりのため決意を新たにして、五本の目標実現に向かって全力を傾注する覚悟でございます。

皆様の御叱正と御協力を切にお願い申し上げ、施政方針といたします。

一般質問

質問と答弁の
あらまし
(通告順)

消防行政に ついて

ついて

■阿部為吉議員 ①広域消防への負担金が年々かさ

み、町財政を圧迫している現状をどう判断するのか。

②消防施設の分担金の軽減策と併せ、消防行政検討委員会設置の考えはないか。

③白倉スキー場祭りのあり方、誘客範囲、施設設備の充実策について伺いたい。

■町長 ①当初、広域職員採用にあたり、年齢が片寄りすぎ、経費についても年々増えており、理事会でも

苦慮しているが、どうにも仕様のないところでありま

す。②消防施設分担金の軽減策については検討しているところ

■住民課長 ②消防行政は最高幹部会に相当ゆだねられております。幹部は、あらゆる職種のかたがたで構成されており、おまかせ願

いたい。

■企画課長 ③スキー場祭りの内容については、再検討すべきと考えております。施設関係については、家族旅行村構想のなかで逐次整備をして参りたい。

朝日分校対策に
ついて

朝日分校対策に

ついて

■阿部賢一議員 ①昭和六十年代入学予定者を一学級にしぼるとの県教委の方針と聞くが、町にその旨連絡があったのか。それに町としてどう対処されたのか。

②高齢化社会に対応するに、雪対策を抜きにしては語れない。老人にとつては、過酷の労働であり、ひいては、先祖代々の土地をはなれざるを得ない事態も出ている。こうした対応策について伺いたい。

■町長 ①第一次入学志望調査の折二十八名であった

が、その後、県並びに県教委に対し志望者は増えるであろうから二学級維持を強く要請してきたのであります。その際、県教育長は、校舎の全面改築は考えていない、また、校舎の整備、学級数は生徒数によるとの回答でありました。今後は専修学校の併設等を含め、教育成果の充実をはかるための運動を展開し、臨教審の論議のゆくえをみて対処して参りたい。

②基本的には、地域社会の隣人愛が重要と考えております。町では、一人暮らし、寝たきり老人を対象に、今冬六世帯にそれぞれの対応をしております。

■教育長 学級数を減らすということについては、県から全く話がありませんでした。

家族旅行村整備
計画について

家族旅行村整備

計画について

■白田太郎議員 家族旅行村事業計画にあたり、議会全員協議会で十分協議すべく申し入れておいたのであ

るが、現在までその動きがないままに、予算案に調査委託料を計上されているが、その全容について明らかにされた

■町長 本事業の指定を受けるのに、若干の時間を要すると判断していたのですが、関係者の努力で思いがけなく早期指定となったのであります。コンサルタントの調査資料が届かなかつたのであります。当初二億四千万円の事業計画としておりますが、到底これでは不可能で、現段階では、九億八千万円程度になると考えております。

事業の実施にあたっては、民間資本導入の条件整備をはかりながら、各種補助事業をもちこんで実施して参りたい。

水不足への
徹底的対策を

■長岡健一議員 ①冬期間二年連続して水不足をきたしたが、抜本的な究明策を

はかられたい。

②白倉スキー場までの側溝整備と、リフト運賃サービスの検討の考えはないか。

■町長 ①ご指摘のとおり、一部ご迷惑をおかけしたが、鋭意原因究明をしたところ、一ツ沢での降水量の減と、上郷地内の送管切断による漏水があり、急きょ改修して対処したところ

であります。今後、あらたな水源確保ということで検討しているところです。町民各位の情報をお願いしたい。

②側溝整備については多くの町民から要望があり、年次計画をもって整備をしたい。リフト運賃については、陸運局の指導にもとづいて設定しておりますが、当町は最低料金であり、今の料金でよいと考えております。ただし、シーズン券の対象範囲については、運営委員会で見直ししたい。

地方行革大綱への
対応について

地方行革大綱への

対応について

■鈴木正二議員 ①去る一

月自治省から地方行革大綱が出され、各自治体に行革推進の指示がなされたと聞くが、町としての基本姿勢を伺いたい。

②国において、「まちづくり特別対策事業」の創設がなされているが、当町としての対応はどうか。

■町長 本来行革推進は、自治体自らが積極的に取り組むべきと認識しております。町として、この度の指示にもとづき、ある程度の作文形式でまとめる計画ですが、すでに、職員九名によるO・A化促進検討委員会の設置、その他、職員の自発的な研究グループの発足もあり、逐次対処しているつもりです。②この事業は、本来広域行政区単位における計画であって、広域組合では計画にのせておらず、当町への直接的影響はありません。

高齢者センターの運営について

■多田光義議員 ①高齢者センターへの防犯灯、防火

水槽の設置の考えはないか。また、青竹ローラー在庫のため、部屋の活用がままならず、利用者も会員も不便を強いられているが、どう対処する考えか。

②町立病院での、後産処置について伺いたい。

■町長 ①防犯灯、防火水槽の設置については、高齢者センター運営委員会に諮り検討したい。

■住民課長 ①青竹ローラーの在庫については深くおわびをしたい。現在生産はしておりませんが、製品の販売は業者にまかせており、意に反した結果となっておりますが、販売を第一にして善処いたします。

■病院事務長 ②処置については病院におまかせ願いたい。

町職員指導と教育指導について

■安藤貢議員 ①町職員指導にあたっての、心のかまへの程を伺いたい。

②義務教育課程における子どもへの教育、指導方針

について伺いたい。

■町長 ①就任以来、町職員の錬成については、施政方針の大きな柱として参りましたが、基本とするところは、職員自身、自分がどうすることにより、町民の福祉、地域の発展に連なるかとの認識を持つことであると指導しております。

■教育長 ②子どもの心を知らないで教育はできないという事を念頭において、教師は公務員であり、社会でも、家庭においても、教師自らが姿勢を正し、教育にあたるよう指導しているところであります。

今後の育英会のあり方について

■堀重雄議員 ①育英会募金活動は今年度で予定年限となるが、今後の運営のあり方について伺いたい。

②家族旅行村計画は、町民の合意のないままに進められているようだが、十億円巨費を投じ、小林町長の在任中(四年)での完成見通しがたたない中、その

決断の根拠を伺いたい。

③行革推進本部の設置と生涯教育の観点から、出先機関のあり方を伺いたい。

■町長 ②ご指摘ごもっともですが、二十一世紀は第三次産業になだれ込むという展望のもと、多少冒険的でありましようが、朝日町活性化のため推進して参りたい。67国体をめどに整備をはかり、七十年の完成と予定しております。なお、行政は、首長がかわっても変わらないと信じております。

③担当課は企画課と考えておりますが、具体的なことについては結論が出ておりません。

出張所は、地元の合意を得て廃止し、地区公民館については非常勤館長制がよいのではないかと考えております。

■教育長 ①四月一日から財団法人朝日町育英会として発足するわけですが、篤志寄付、町持出金で運営し、事務は、教委職員をしてあてたいと考えているところ

昭和橋の新架橋計画について

■鈴木功議員 ①地域には明日の夢みる顔がある。人(人材)物(資源)金(財源)を効果的に活用する地域経営をどうすすめていくのを伺いたい。

②昭和橋の幅員が狭く、前後のカーブがきつく、特に冬期間の渋滞がひどい。新しく架橋する計画はないか伺いたい。

■町長 ①当町のリンゴ産業を日本一とし、人材確保については、町内のみならず、町外からも積極的に確保し、資源の活用については、ワインの十分なる研究開発をするともに、白倉を中心にしたアケビ栽培を検討したい。財源確保については、企業も民間も参加できる条件づくりに尽力したい。

②これまで計画した事はないが、おおよそ六億円はかかると考えております。

■建設課長 ②架橋するには現在の橋の上流に架橋し

なければならぬ。型式としては、アーチ橋(現大舟木橋)になるのではない。補助事業として可能と考えております。

地域自治経済学の貫徹について

■清野力二議員 地域自治の経済学は貫徹されているのかどうかの観点から、①町内企業の業績並びに、企業誘致への努力について、②水田利用再編対策は、農家にガン細胞をまき散らしたものの如くであるが、今後の対応について、③小さな政府、小さな自治体がある

可決された

主な議案

- ▽昭和59年度一般会計補正予算「第五号」(歳入歳出それぞれ九、四五四万円を追加し、総額三一億八、一〇九万円としたもの)
- ▽各種特別会計・事業会計補正予算
- ▽町有財産(西原住宅用地)

たかも良いとされがちであるが、弱小自治体としての権利主張について、④家族旅行村の経済的バランスシートの考え方について等を伺いたい。

■町長 ①特徴的なものとして、第一次産業の低迷と、構造的には、製材業の不振、公共事業抑制のため、土建関係の不況が目立っております。企業誘致を断念したわけではなく、あらゆる手だてを講じて努力しているが成果がない。当面アサヒタイル施設利用での誘致を図っているところです。②食管制維持のためにも、農林省の優等生となるために

の処分について

▽社会福祉法人に対する補助に関する条例の設定について

▽昭和60年度一般会計予算▽各種特別会計・事業会計予算

▽町表彰条例の設定について

▽町道路線の認定について

(新宿北線、四ノ沢中道線、北畑線、太郎寺裏線、

も、反省点はなしとしなくても止むを得ず実施してきた。起死回生の妙薬があるかどうかかわからないが、当町には日本一のリンゴがあり期待しております。③ながいものにまかれるの対応はしてこないつもりであります。主張すべきところは主張し努力をしておりますが、一自治体のみの主張ではどう仕様なないことがあります。

■企画課長 ④秋葉山開発を消費的開発と位置づければ、家族旅行村計画は、産業おこし、独立採算を期待しているところです。

粧坂東線、能中八天線)

▽衆議院議員山形県第二区

定数削減に反対する決議▽大型間接税導入に反対する意見書の提出について

主な請願

。農業団地センター建設に対する補助金交付に関する請願Ⅱ採択。水本小学校建設に関する請願Ⅱ採択

活動資金のカンパに感謝

東京連絡事務所だより No.31

昨年暮れ、連絡事務所の活動資金の一部として町出身者のかたがたにカンパ御協力をお願いしてみたら:

...という御意見をいただき、いろいろ検討した結果実行に移してみただけです。

今回は、主に関東地区のかたに御協力をお願いしたわけですが、四月五日現在の状況を御報告いたします。

下のような結果に終わりましたが実際に投かんした数は三、二六三通で、そのうち住所変更でもどってきた数が四五八通ありました。

このことを通じて、多くのかたがたから電話や手紙をいただき、得がたい経験をさせてもらい感謝しております。

町発展のため意義あることに使わせていただき、そのつど御報告いたします。なお、御協力いただいた

かたには「広報あさひ」をお送りいたします。

入金

10,000×35名=350,000円
5,000×12名= 60,000円
20,000×4名= 80,000円
30,000×1名= 30,000円
計 520,000円

支出

①切手代 3,500×60円=210,000円
②事務所報告書プリント代 3,500×6円=21,000円
③カンパ用紙 “ 3,500×4円=14,000円
④振込用紙 “ 3,500×3円=10,500円
⑤封筒(プリント代も含む) 3,500×5円=17,500円
計 273,000円

町職員の動き

今年の人事異動で次のように変わりました。

よろしくお願ひします。

●異動

▽総務課 総務課長阿部美喜男(企画課長) 財政係

阿部政彦(衛生係)

▽企画課 企画課長岡捷治郎(建設課長) 企画広

報係長菅井和広(昇格・同係) 同係鈴木康宏(財政係) 商工観光係池田伸一(環境整備係)

▽建設課 建設課長大沼秀男(農業委員会事務局長)

▽産業課 林務係長阿部和夫(昇格・地籍調査係)

農政係川口幸男(商工観光係)

▽税務課 税務課長菊地元秀(住民課長) 町民税係長齊藤宇八(庶務兼学校教育係長) 固定資産税係佐竹政子(住民係)

△住民課 住民課長渡辺良(西部出張所長) 福祉係長阿部晃士(企画広報係長) 住民係長菅井博(林務係長) 同係志藤滝子(文書係)

▽保健課 保健課長阿部勉(税務課長) 保健指導係長阿部麗子(昇格・同係) 同係菅井文子(新採) 衛生係菊地洋一(固定資産税係) 国保医療係高橋さだ子(朝日分校)

▽農業委員会 農業委員会事務局長鈴木信吉(北部

出張所長) 地籍調査係清野敏秀(新採)

▽教育委員会 庶務兼学校教育係長高橋久(町民税係長)

▽西部出張所 所長渡辺隆生(昇格・福祉係長)

▽北部出張所 所長長岡寛治(保健課長)

▽保育園 ふたば保育園主任保母堀光子(さゆり保育園主任保母鈴木京子(ふたば保育園主任保母)

同保母安藤照代(ふたば

保育園) 同保母小川美江子(わかば保育園) わかば保育園保母阿部幸子(さゆり保育園)

▽派遣社会教育主事(スポンツ担当) 石垣志郎

●退職 小国和夫(町立病院薬局長)

「税の話」⑩



退職した翌年にも住民税の納税通知書がきましたが？

所得税は、その年で申告納税が完了しますが、住民税は、その翌年に納めていただくことになります。具体例を示すと次のようになります。

<問>

私は退職した年に退職金から住民税を天引きされました。さらに翌年にも納税通知書が送られてきました。これはなぜでしょうか。

<答>

退職者が受けた退職所得に対する住民税は、退職手当が支払われる際に天引きされ、市町村に納入されます。退職所得以外の所得に対する住民税は、その翌年に納めていただくことになります。

あなたの場合、退職された年分の退職時までの給与などに対する住民税の納税通知書が送られてきたものです。

●今年度から住民税の均等割が上がります

先の税改正により、町民税の均等割が従来の1,000円から1,500円に、県民税が従来の500円から700円にそれぞれ上がります。



長い間御苦労さまでした。

調理師)

▽若月吟子(住民係長)

▽堀 芳子(保健指導係長)

▽今井ちよ(さゆり保育園

調理師)

▽小国和夫(町立病院薬局

長)

●退職

▽派遣社会教育主事(スポンツ担当) 石垣志郎

▽西部出張所 所長渡辺隆

生(昇格・福祉係長)

▽北部出張所 所長長岡寛

治(保健課長)

▽保育園 ふたば保育園主

任保母堀光子(さゆり保

育園主任保母鈴木京子

(ふたば保育園主任保母)

同保母安藤照代(ふたば

保育園) 同保母小川美江

子(わかば保育園) わか

ば保育園保母阿部幸子

(さゆり保育園)

▽派遣社会教育主事(ス

ポ

ンツ担当) 石垣志郎

▽西部出張所 所長渡辺

隆

生(昇格・福祉係長)

▽北部出張所 所長長岡

寛

治(保健課長)

▽保育園 ふたば保育園主

任保母堀光子(さゆり保

育園主任保母鈴木京子

(ふたば保育園主任保母)

同保母安藤照代(ふたば

保育園) 同保母小川美江

子(わかば保育園) わか

ば保育園保母阿部幸子

(さゆり保育園)

▽派遣社会教育主事(ス

ポ

ンツ担当) 石垣志郎

▽西部出張所 所長渡辺

隆

生(昇格・福祉係長)

▽北部出張所 所長長岡

寛

治(保健課長)

▽保育園 ふたば保育園主

任保母堀光子(さゆり保

育園主任保母鈴木京子

(ふたば保育園主任保母)

同保母安藤照代(ふたば

保育園) 同保母小川美江

子(わかば保育園) わか

ば保育園保母阿部幸子

(さゆり保育園)

▽派遣社会教育主事(ス

ポ

ンツ担当) 石垣志郎

▽西部出張所 所長渡辺

隆

生(昇格・福祉係長)

▽北部出張所 所長長岡

寛

治(保健課長)

▽保育園 ふたば保育園主

任保母堀光子(さゆり保

育園主任保母鈴木京子

(ふたば保育園主任保母)

同保母安藤照代(ふたば

保育園) 同保母小川美江

子(わかば保育園) わか

ば保育園保母阿部幸子

(さゆり保育園)

▽派遣社会教育主事(ス

ポ

ンツ担当) 石垣志郎

▽西部出張所 所長渡辺

隆

生(昇格・福祉係長)

▽北部出張所 所長長岡

寛

治(保健課長)

▽保育園 ふたば保育園主

任保母堀光子(さゆり保

育園主任保母鈴木京子

(ふたば保育園主任保母)

同保母安藤照代(ふたば

保育園) 同保母小川美江

子(わかば保育園) わか

ば保育園保母阿部幸子

(さゆり保育園)

▽派遣社会教育主事(ス

ポ

ンツ担当) 石垣志郎

▽西部出張所 所長渡辺

隆

生(昇格・福祉係長)

▽北部出張所 所長長岡

寛

治(保健課長)

▽保育園 ふたば保育園主

任保母堀光子(さゆり保

育園主任保母鈴木京子

(ふたば保育園主任保母)

同保母安藤照代(ふたば

保育園) 同保母小川美江

子(わかば保育園) わか

ば保育園保母阿部幸子

(さゆり保育園)

▽派遣社会教育主事(ス

ポ

ンツ担当) 石垣志郎

▽西部出張所 所長渡辺

隆

生(昇格・福祉係長)

*上級生に見守られて

4月4日、県内のトップを切って町内小学校の入学式が一斉に行われました。

今年は町内全体で152名が入学、元気に小学校生活のスタートを切りました。

ここ大谷小学校では、本・分校合わせて33名の子どもたちが小学生の仲間入りをしました。入学式では、上級生が拍手で迎えるなか堂々と入場。井上宗太郎校長が「自分のことは何でも自分でできる子ども、たくましい子どもになってください」と新入生を励ましました。

教室に入り、担任の先生から学校生活についてのお話を聞いたあと、初めての教科書を手にして、明日からの生活に夢をふくらませていました。



校歌の演奏で、式場から教室へ



希望と不安を胸に

一年生

33名が入学



初めての教科書を受け取る



お母さんと共に



「この本入っているかな？出してみてください」

席に着き、
先生の話
集中する

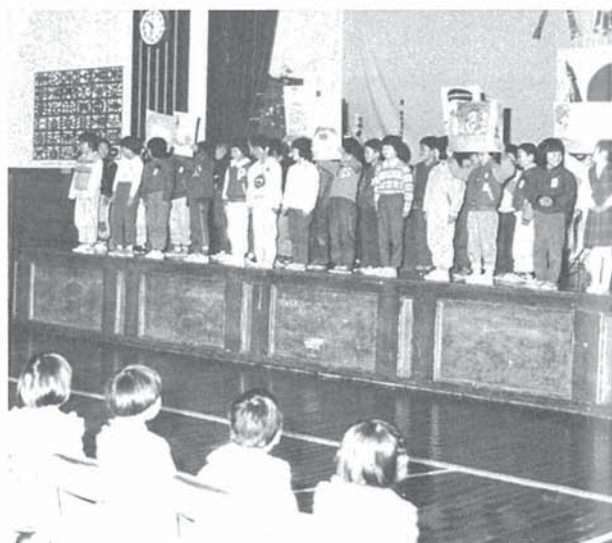


ピカピカ

大谷小学校に



校長先生の言葉に少々緊張ぎみ



絵にかいて、歓迎のあいさつをする2年生



疲々と泣くより歯みがきを

● 歯の実態調査から

一生使いたいせつな歯。みなさんは食べたらいみがしていますか？ 正しいみがき方をしていますか？ 昨年度、養護教諭部会で朝日町の小中学校全校について、歯の調査を行いましたので、その一部ではありますが紹介します。

毎日の

歯みがき状況

毎日歯をみがいているかどうかについて表わしたのが図1です。

質問の受けとり方が、小学生と中学生とは違っていたようで、一回でも必ずみがいていれば、毎日みがいたことになります。が、小学生は一日のうちで何回かみがなかったことで、「時々みがかない」にしていると思われます。

ともかく、時々みがかないこともあるものの、ほとんどの子どもたちが歯みがきをしています。みがく回数はどうあれ、小学校の高学年ころから毎日みがく習慣ができてくるようです。

歯をみがかない理由としては、小学生が「忘れるから」次いで「時間がないから」「めんどうだから」の順であり、中学生は「忘れるから」次いで「めんどうだから」「時間がないから」の順でした。また「歯ブラシがないから」「歯が痛く

ないから」という理由でみがかない子も小学生の中に若干みられます。さらに全みがかない子が二名いることから、毎日の歯みがきの習慣化のために、親や教師側からの声かけが必要であると思います。

歯をみがく回数は、小学生では、三回が圧倒的に多く、どの学年も50回を超えていました。中学生では二回がほとんどで80回近くでした。小学校では給食後に歯みがきをしているので、中学生と回数の差が出たものと思われます。

子どもたちが好きなおやつ

おやつが虫歯と大きな関係があるため、子どもたちが実際にどんなおやつを食べ

図2. 子どもが好むおやつ

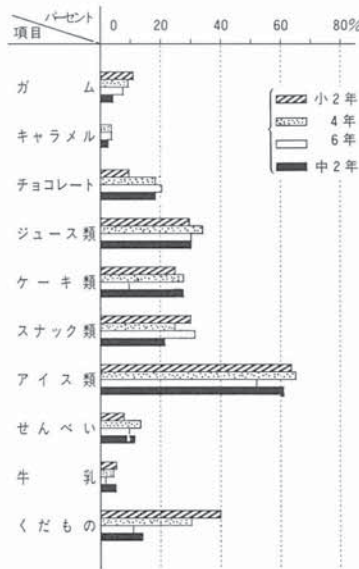
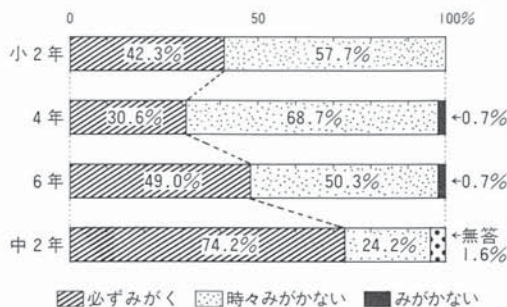


図1. 毎日の歯みがき状況



が
出
ま
し
た
。

ガムやキャラメルなどのように歯にベタベタとくっつく甘い物が少ないのはとてもよい傾向ですが、子どもたちが好んでよく食べるスナック類、アイス類、ジュース類もカロリーが高いし、糖分も多いために、食べたらみがくことは必要です。

また、おやつといっしょに飲み物をとる、ということとは、食べた物を口の中か

ら洗い流すということにつながるために、虫歯予防にはたいせつなことです。でもその飲み物がジュースや乳酸飲料であって、口の中はまるで砂糖づけです。牛乳やお茶、またはくだものなどと組み合わせる食べることが理想的です。

家庭でよく

与えるおやつ

おうちのほうで子どもに

よく与えるおやつは、小学生では1位アイスクリーム、2位せんべい、3位くだもの、4位ポテトチップス、5位牛乳の順。中学生では、1位アイスクリーム、2位牛乳、3位くだもの、4位せんべい、5位ポテトチップスの順でした。

順位は違うものの、内容的には小学生、中学生とも変わりありませんでした。おやつをたくさん食べすぎて食事の量が少ない、というのでは困りますね。袋ごととか包装された量をそっくりそのまま与えるのではなく、時間や量を決めて与えるのが上手なおやつの与え方といえるでしょう。

おうちの人が子どもの歯を守るために、カルシウムをとらせるとか、甘い物を食べさせないように、などと心がけている家庭も多く、意識が高まっていますことが感じられました。

自分で気を

つけていること

虫歯にならないように自分で気をつけている子どもは、小学生で9割近くおり、中学生では7割弱となっています。

学年が進むにつれて気をつけている子どもの割合が減ってきており、虫歯予防の意識が薄れていくようです。

気をつけている内容は小学生、中学生ともに「歯をみがいたり口をすすぐ」が多く、次いで「歯によい食べ物をとる」「甘いおやつはなるべく食べない」の順になっています。

「歯を時々おうちの人に见てもらおう」というのは小学校低学年では3割近くいますが、高学年や中学生では2割未満になってしまっています。虫歯予防のためには時々家の人に歯を見てももらうことも必要だと思えます。

学校歯科医

石見先生から

大部分の子どもたちが歯をみがいているようです

が、まだ習慣化にはつながついていないようです。

中学生になると、「めんどうくさくてみがかない」という人も増えていますが、一生の問題に通じることです。歯をたいせつにする気持ちを持ってもらいたいのです。みがく時間がないのならせめてうがいだけでもするようにしましょう。みんなが抵抗なく歯ブラシを持てるようになるとすばらしいですね。

また、おやつについてですが「食べたらみがく」というのが原則ですから、おやつを食べた後もみがいてほしいものです。せめてうがいだけでもしてください。よいおやつとしては、糖分が少なく歯ごたえのある豆類やせんべい類などで、口の中を掃除してくれるくだものや牛乳、お茶などと一緒に合わせて食べることもたいせつです。一生使う歯ですから、きちんとみがいてたいせつにしてください。

△編集／小中学校養護教諭部会 V



小さい時から、食べたら歯をみがく習慣をつけたいもの



山形のくだもの 児童作品コンク ールで入賞

☆和合小学校

このほど行われた第三回山形のくだもの児童作品コンクールで、和合小の子どもたちがたくさん入選しました。

和合小では「学校のミニリンゴ園、一人一鉢菊づくりなどの勤労体験学習に力を入れており、さらに家庭では、リンゴの作業に手伝うようにと指導している。そうした体験から実感のこもった絵や作文が出来るのではないか」と言っています。

●作文 優秀賞Ⅱ鈴木誠、鈴木貴則、鈴木里美

佳作Ⅱ佐藤妙、菅井美紀

●絵画 佳作Ⅱ菅井和代、鈴木誠

アイスワイン 試作に成功 *試飲会でも好評

これまで試作を続けてきたアイスワインがこのほど出来上がり去る三月十九日に試飲会を開催。糖度が普通のワインの二倍もあり柔らかな濃厚で、試飲会に出席した卸売業者や小売店主にもたいへん好評でした。

来上がるわけです。これをタンクに入れて発酵。冬期間は低温のため酵母の働きが鈍く長期間かかりましたが、低温発酵のため香り豊かなワインが出来上がりました。

アイスワインは七百本を三月二十日に発売、まもなく売り切れてしまいました。ワイン工場では、今回は赤ワイン用品種を使ったが、今後、アイスワイン本来の白系ブドウも使い醸造を続けていきたいと意欲を燃やしています。



アイスワインを試飲し、満足げな出席者たち

この広場は、町内の話題や皆さんの声をつくるページです。
どしどしお寄せください。

みんちは 保健婦す

健康づくりの

心得

健康づくりは栄養、運動、休養の組み合わせのバランスを保ちながら進めていくことです。

健康はだれがつくってくれるものでもありません。自分でつくるものなのです。

●栄養のバランスを

それでは、お宅の食事をチェックしてみてください

①一日二食ぐらいは、肉、魚、卵、大豆製品のいずれかを食べていますか。

②毎日、牛乳を飲んでいませんか。

③毎日、緑や黄色の濃い野菜(にんじん、ほうれん草など)を食べていますか。

④毎日、淡色野菜(だいこん、キャベツなど)や果物を食べていますか。

⑤毎日、穀類やその加工品(ご飯、パン、めん類など)を食べていますか。

⑥毎日、油を使った料理を

食べていますか。

すべてがイエスだとバランスのとれた食事といえます。

●運動

ほんの10分でできる体操の一例をあげてみましょう。

①毎朝起きぬけに、思いきり大声をあげて、背伸びをしたり、首をまわす。

②朝食前の庭掃除や散歩。

③寝る前にはからだをほぐすような体操。

●休養

ふつうの疲労ならば、気分転換をすればなおることが多いものです。しかし、いくら休養しても疲労がとれない場合は、一度医師の診察を受けましょう。



寝る前に
からだを
ほぐす体操。

今日の顔

新採で立木小に赴任した

太郎 小川 典道さん



「とにかく、子どもたちがついてくるようにするには、子どもたちとの信頼関係を早くつくることです」と語るキラキラ光る目が印象的だった。(三人兄弟の長男。二十三歳)

「子どもらと何でもいっしょにできる先生になりたい」。新採教員としてこのたび立木小学校に赴任した。今年三月まで一年間、宮宿小に講師として勤めたので教育現場は体験済み。立木小に来て、三年と四

年を合わせた九人の複式学級を持つことになった。「いろんなことを体験させていきたい」と意気込む。朝日分校時代は、山岳部の部長を務めた、という山男である。国士館大に進み

スキー部に所属、在学中に一級のバッジを取得した。「自分の特技も生かしたくましい雪国っ子にしたい」夢だけではない、「複式学級の経験はないから、不安でいっぱい」と言う。「子どもは、こっちが頑張った分だけ伸びてくれる——これが教師のやりがい」とも。

町校長会

「ふるさとのおわらべ唄」を編集 小中学生が聞き書き

このほど、町校長会で町内に残るわらべ唄を集め冊子にして発行しました。題して「ふるさとのおわらべ唄」。

これは町誕生30周年を記念して編集したのですが、取材したのは小・中学校の児童生徒。昨年の夏休みに、お年寄りからわらべ唄を聞き書きし、学校へ持ち寄って作った手作りの歴史資料です。

鈴木久夫宮宿小校長は、「今回の企画は、朝日町教育課題の一つ、地域に根ざした教育の一環として行ったもの。これからいろいろなことをやっていきたい」と語っています。



あそび唄や子もり唄、手まり唄などがビッシリ

消費者の望む農産物を

真剣に農業大学

「消費者意識に対応した農産物生産のあり方」をテーマに、去る三月二十八日農業大学が開かれました。会場となった中央公民館には約百人が出席。千葉県生活協同組合連合会の中嶋拓子さんの実践を通じたお話しに真剣に耳を傾けていました。

講演では「生協は安くて安全な物を求めようとする人が入っている組織。農産物を例にとっても、いま組合員が求めているのは、農薬や添加物の加えられていない物であり、鮮度、熟度が大切にされている。産直の実験によって、消費者と生産者のお互いの理解と認識が出てきた。農産物そのものについて、薬をかけなくても肥培管理によって、頑丈なもの、おいしいものが



実践にもとづいた話に真剣に聞き入る



一人ワイングラスを傾けていた女性と写真をとる団員たち

朝日町ワイン専門の店

東京

レストラン「ウレージュ」をたずねて

町連合青年団長 長岡 裕二

先月の八・九・十日の三日間、私たち青年団員四人が全国青年問題研究集会に参加するために東京に行った時の話です。

初日の分科会も終り、夜の交流会で話はずんだころ、この集会の助言者であった千葉農業大学の講師で、山形によくおいでになる小松先生から「この広い東京で朝日町ワインだけを見つけていたので行ってみないか」と誘われその店に行きました。

新宿から小田急に乗り、落ちついた住宅街、世田谷の豪徳寺駅前にその店はありました。しゃれた感じの店はアンティークな装飾品を使い、カウンターには朝日町ワインだけが約百本整然と並べあり、人のよさそうなマスターが忙しげに料理を作っていて、私たちは早速ワインとフランス料理を注文しマスターから話を聞くことにしました。「確かに高い金を払えbaumうまいワインはいくらでも

買えるけど、いろいろなワインを飲んでみて、この値段でこのぐらいのワインはないですね。庶民的なこの土地で、たくさんの人に飲んでもらいたくて」。

話を聞いているうちに、店には家族連れや恋人たちがやって来て、なごやかな雰囲気になりました。カウンターに美しい女性が一人ワインを飲んでいたので、声をかけ私たちは一緒に写真をとってもらうのに成功しました。

最後にマスターは

「東京で朝日町ワインはあまり有名になってもいいたくないですね。いいものはゆっくり静かに、味わっていききたいですから」と言いながら、私たちを送ってくれました。

東京に行った時にはこの店に寄って、私たちの町のワインを味わってみてほしいかがでしょうか。

偶然が偶然を呼んだきっかけにうれしくなり帰途につきました。私たちも家族の団らんが

スポーツ指導者さらに充実

このほど、各種スポーツの研修会や検定などが行われ、新しい指導者が誕生しました。

▽スポーツ少年団Cコース

指導者

卓球Ⅱ長岡和男(太郎二)

長岡孝(太郎三) 佐竹栄一(常盤)

バスケットボールⅡ清野

久憲(四ノ沢) 佐藤和春

(小原)

剣道Ⅱ渡辺定男(下芦沢)

▽日体協スポーツ指導員

バレーボールⅡ白田重明

(栗木沢)

▽日本スキー連盟準指導員

合格者

菅井康正(宿)、鈴木勝治(小原)

▽柔道、講道館六段(昇段)

鈴木清次郎(大町)

若者の意見町政に

☆活発に青年議会

明日の朝日町を担う青年の政治的関心を高め、青年の声を町政に反映させようと、去る三月十七日、青年議会が開催されました。

これは町連合青年団(渡辺良団長)が毎年開いているもので今年で十四回を数えます。

この日会場となった町議

会議場には、青年議員二十四名と町側から小林町長ら町執行部がぞくぞく登場、さっそく多田俊司議長のもとで開会しました。

まず、小林町長が町政一般報告を行い、そのあと青年議員による一般質問に入りました。各議員とも私たちの身近な問題を取り上げ

いま、朝日校で

朝日分校生徒会の今年の活動について話し合うため、三月二十五日と二十六日、中央公民館でリーダー研修会が行われました。話し合いということで、初めは全員が緊張してしまい、なかなか意見が出ませんでした。

朝日分校を魅力ある学習舎とするためには、学校全体に活気がなくてはなりません。そこで今年は、去年よりももっと積極的になり、一人一人が自発的に物事に取り組みようにすることを目標としています。マンネリ化しかけた学校生活に少しでも変化をもたせ、いつも新しい気持ちで生活

生徒会リーダー研修会

んですけど、前年度の反省などを交えて話を進行しているうちに、活発な話し合いとなり、良い意見もたくさん出されました。



熱心に討論を交わすリーダーたち

今回のリーダー研修会は準備不足も多少ありましたが、たいへん意義のあるものだったと思います。
(三年・佐竹晴美記)

「活発な意見が」

はじまる食前酒として、また恋の語らいの友としてワイングラスを傾け、もっとワインと親しんでみてはいかがでしょうか。

＊

東京都世田谷区豪徳寺
一四三一一
レストラン「クレージュ」
(電話・四二五・七五二)



ズラリ並んだ朝日町ワインを前にクレージュのマスター

活発に質問。傍聴にかけつけた町会議員や青年たちは、青年議員のフレッシュな質問ぶりに真剣に耳を傾けていました。

また最後に、議案として上程された「国際青年年の推進に関する決議」を原案どおり可決し、これからの青年運動の活発化に向けて団結を誓い合いました。

＊質問内容と質問者

▽朝日町における上、下水道の展望について

(四ノ沢・石塚聡)

▽反核運動に対する考え方について

(四ノ沢・清野則昭、玉ノ井・堀きよみ)

▽行政改革について

(常盤・小林強)

▽宮宿・白倉間の道路整備について

(上郷・加藤正彦、太郎・長岡雅彦)

▽文化会館建設について

(三中・長岡英大)

▽朝日分校整備促進

進運動の具体的取り組みは(太郎・阿部直行)
▽保育園の保育時間延長について
(三中・小林由美子)

▽施設利用料金について
(三ツ葉・高橋順子)

▽ふるさと村計画について
(玉ノ井・遠藤久美子、同・堀はるみ、上郷・佐藤利昭、常盤・斉藤利彦)

▽農産物の流通問題について
(玉ノ井・遠藤衛、大谷・村山茂雄)



青年のフレッシュな意見がどしどし出された青年議会

捨てた
お話

母
原
病

「母原病」^{ぼげんち}。この言葉をすでに耳にしていらっしゃるかたもあるでしょう。あるいは、初めてだとおっしゃるかたも多いでしょう。

これは、読んで字のごとく、育児の中心的役割を果たす母親が原因で、子どもたちに病気や異常があらわれるものです。

親の子育ての誤りに原因があって、子どもの人間形成や心身にひずみができた結果のあらわれなのです。

(久徳重盛さんの著書「母原病」からの引用)

＊

私も上の子どもを小学校に入学させて二年目に、やはりこの母原病にさせてしまったのです。

私の不安な気持ちや焦りが、子どもの心の中で、子ども自身の不安となって、大きく広がったのかも知れません。

子どもは親の生活態度の

ほんの些細なことでも、微妙に吸収してしまうのですね、良いことも、また悪いことも……。けれども、子育てでは決して母親だけに責

わたしの
一言

私の感謝の

気持ち

私は三月五日に、交通安全事故防止に尽くされましたとして、寒河江警察署また大江地区安全協会から表彰状をいただきました。

私にとって、心から感謝の気持ちでいっぱいです。

私が免許を取るきっかけとなったのは、嫁いで来て農業に、また人間関係にも慣れ、心にゆとりが出来てきたころのこと。主人が体を悪くし入院をしてしまい、どうしても免許を取って、耕うん機を運転しなければならなくなったことでした。

今ではだれでも免許を取

任があるわけではなく、父親の果たす役割もまた大だと思うのです。

ゼロの状態で生まれてくる子どもを、どんな大人にするか、私たち親に課せられた大きな問題だと思います。

(広報委員・白田妙子)

りますが、私が取ったところはめずらしくくらいでした。今になって表彰状をいただけるなんて夢のようです。

主人も同じ表彰状を五十二年にいただいたというです。

安全運転をするには、家族の思いやりと、心と時間のゆとりを持って、交通规则を守るのだと思います。

これからも、この感謝の気持ちを忘れないで、頑張っ

て過ごしたいと思



＊春のワインまつりへどうぞ

▷とき 5月12日(日) 正午～午後3時

▷ところ 和合、果実流通センター広場(雨天の場合はセンター屋内)

▷会費 大人＝前売券2,300円
当日券2,500円。子ども＝1,000円

▷内容 ワイン飲み放題、牛肉の

バーベキュー食べ放題

▷ワインパーティー＝和合太鼓、
ワインカクテル早飲み競争、プレゼント抽選会、特産品即売など

▷パーティー券の申込み

役場企画課、農協、商工会、ワイン工場

10名以上の団体は、予約席を確保しますので、企画課へ連絡ください。

▷主催 ワインまつり実行委員会

＊クレジット これだけは

商品の代金を後で支払うのがクレジットです。

クレジットには、販売店に支払う場合とクレジット会社に支払う

場合があります。

現金払いとクレジットどちらが有利？

クレジットを利用すると、分割払いができる代わりに手数料がかかります。あらかじめ、現金価格とクレジットの価格、その他の条件をよく確かめて、あなたにとってどちらが有利になるかを考えましょう。

クレジット利用で買いすぎないように

クレジットだといふ余分な物まで買いがちで、毎月の支払額がかさんでしまいます。

無理のない支払計画をたて、買いすぎにならないよう十分気をつけることがたいせつです。

「シャトルコック」 チームが優勝

☆町民バドミントン大会

去る三月十七日、恒例の町民バドミントン大会が町民体育館で開かれ、熱戦を繰り広げました。

大会には七チームが参加。メンバーは若い男女が目立ちましたが、コートいっぱい白い羽根を追いかけいい汗を流していました。成績は次のとおりです。
▽優勝〓シャトルコック(花山護主将)▽二位〓東北コロン(鈴木政利主将)▽三位〓マイニット(熊谷喜美夫主将)



コートいっぱい白い羽根を追いかける

古道を たずぬて ⑫

かげろう燃ゆる五百川路
すみれ花咲く丘の上、愛染
宝塔おるがめば柳青める雪
谷の、下れば如意輪観世音
ひびく鐘の音波間にゆれて
諸行無常と流れゆく。

雪谷の渡しは夏草と雪谷の間の渡し場であった。雪谷は戸数十五戸、米とりんごの平和郷である。雪谷は三方山に囲まれて昔から渡し舟によって夏草と往来した。



古道をたずねると、大滝―杉ノ原―雪谷―夏草に出る。三山繁盛の時代は雪谷から崖の上を通り―宮宿―清水―(舟)―八ッ沼に出た。

杉ノ原の一角にこの古道を物語る供養塔が建っている。

「天明三卯年
右やまみち

雪谷の渡し

雪谷〓夏草

愛染宝塔

左ゆどのさん
伸箕大吉祥鈴木因通

天明三年は二〇二年の昔である。愛染明王は武と愛情を司る明王である。伸箕の箕は、二十八宿の中の星の名である。箕の星に願を伸べて湯殿山に登る意味であろう。雪谷の古老鈴木重四郎翁(八五歳)は語る。
「渡し舟は普通、長さ五間、巾四尺であった。対岸まで約百間、一番恐ろしい

のは横波と流水であった。昭和の初めごろまで酒、たばこ、塩などの日用品はすべて夏草であった。縁組もほとんど西部で太郎、松程、立木等が多い……」と。五百川峡谷は元禄年間、西村久左衛門と成政兄弟によって開削された。

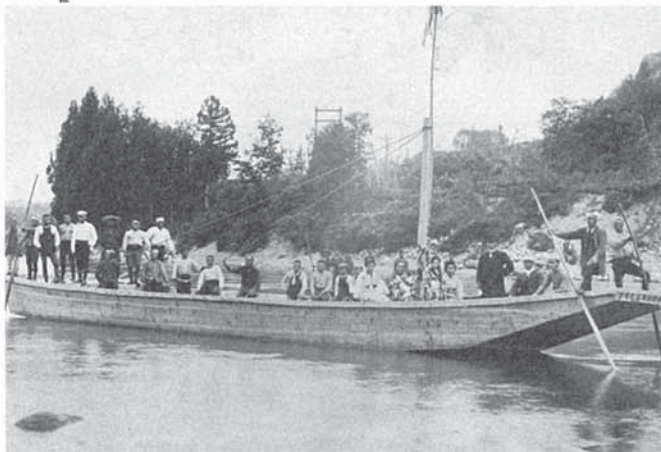
しかし、今なお付近に三階滝の難所があって悲話が伝えられている。昭和四十五年ごろゴムボートで川下りをした大学生二名が遭難、一昨年夏には、医師の子供が、ここで死亡した。この舟場はまた、旭発電所機材陸揚げの場所としても記憶に残る。

旭発電所は大正元年十一月着工、大正三年秋竣工した。これについて発電所勤務四十年のベテラン鈴木忠さん(六四歳)は語る。

「発電所の機械は、東京芝浦製作

所で作り、山形まで汽車で運んだ。それから谷地の升川建設で、特別の大型運搬船で最上川をさか上り、夏草川原で陸揚げをした」と。当時、人夫一人の賃銀が三十五銭だったと古老たちは語る。雪谷川原は、また、一昨年から始まった川の男たちのスリルと度胸をためす、五百川峡谷下り発祥の地でもある。

(文)広報委員・長岡幸助



旭発電所の機械を運搬するために特別大船が造られ、進水式をしているところ(大正3年7月)



互いに助けあい
あたたかい町を
☆阿部扶美子さん(栄町)

町民憲章と私

「好きです！朝日町が」
「一人一人が温かいこの町を
離れるのがいやだったから地
元の仕事を選んだんです」
「かわしま商店につとめて二
年目になるけど、地元はお得
意先に友達もいてくれるし何
かと仕事もやりやすいです」
左沢高校時代は演劇部で活
躍して、県大会まで出場した
経歴を持っている。今後も、
仲間を見つけて、郷土の歴史
や生活を題材にした演劇活動
を続けていきたいとのこと。
温かい人情味の豊かな朝日
町、やっぱりいいですね。
(広報委員・阿部和義)



60年3月1日～3月31日届出

*出生

区名 出生者氏名父名 続柄
舟渡 五十嵐 恵忠一 長女
中沢 五十嵐祥平一 郎長男
小原 和田隼人 一則 二男
太郎二 児珠 悠 宏一 長女

*死亡

区名 死亡者氏名年齢世帯主
助ノ谷 阿部 靖治66 うめ
常盤 長岡 きを70 正元
太郎一 長岡 なか80 啓太郎

*結婚

松程 鈴木 コウ79 博
四ノ沢 清野金兵衛85 次
今平 阿部 モト81 功
沼向 菅井 安助82 安
八ッ沼 海野 彌八54 良一

大沼湖畔の家 4月28日 オープン

下芦沢 遊佐町 遊佐町 光
大滝 光一 佐藤 光
水本 宮城 徳子
高橋 寿之 佐藤 徳子
沼向 勝英 西川町 弘子
菅井 勝英 奥山 弘子
中沢 眞室川町 加代子
五十嵐 藤司 太郎三
四ノ沢 太郎三
石塚 聡 大井なをみ
太郎一 長沼
阿部 英二 松田 千明
新沼 啓 大町 悦子
佐藤 啓 鈴木 悦子
舟渡 成原利生子
五十嵐 義信 西舟渡
佐藤 春二 吉田 純子



学校や保育園などに たくさんさんの贈り物

このほど次のかたがたから、
学校や保育園などへ善意が贈ら
れましたので御紹介します。
▽朝日ビニール鋸(遠藤俊晴社
長) 町内三保育園へランチ
マット六〇〇枚
▽北部婦人会(清野みちゑ会
長) 北部公民館へワゴン車
一台
▽鈴木兼夫さん(大隅) 和合
小図書館充実のため五万円。
▽長岡京子さん(西町) 大谷
小図書館基金として十万円。
▽渡辺健一さん(送橋) 送橋
小へ交通安全隊用安全旗及び
腕章(一万五千元)
▽柴田美喜雄さん(四ノ沢) 宮
宿小へ給食調理用蒸し網
(一万五千元)
▽鈴木秀芳さん(大町) 中央
公民館へ額装拓書(三万円)
▽佐藤祐泰さん(東京都在住)
和合小へ優勝旗(三十万円)



桜前線もいよいよ
近づいてきた。春は
なんとなく華やか
さがある。就職や進
学、転勤など、人の
動きも激しい季節で
ある。そして、結婚
のシーズンでもある。
先日のある会合で「行政も
真剣になって結婚難問題を解
決すべきだ」という意見を聞
いた。確かに結婚の問題は大
きな社会問題であり、全国の
農村が抱える悩みでもある。
朝日町の場合、青年層の男
性の数に比べ、女性が極端に
少なくなっている。この辺に
問題があるのは確かであり、
若者の定住促進を図っていく
ことは行政の大きな課題であ
ろうと思う。しかし、仲人す
ることまですべて行政の課題
とするのはおかしいではない
だろうか。
これはあくまでも個人の問
題であり、自ら自分の伴侶を
探す努力も必要であり、みん
なで仲人をしてやるという気
持が大切ではあるまいか。と
もあれ、公民館結婚式の日程
は白押しだという。たいへ
んけっこうなことだ。まだの
人たちは、ぜひがんばってほ
しいものだ。
(緑生)